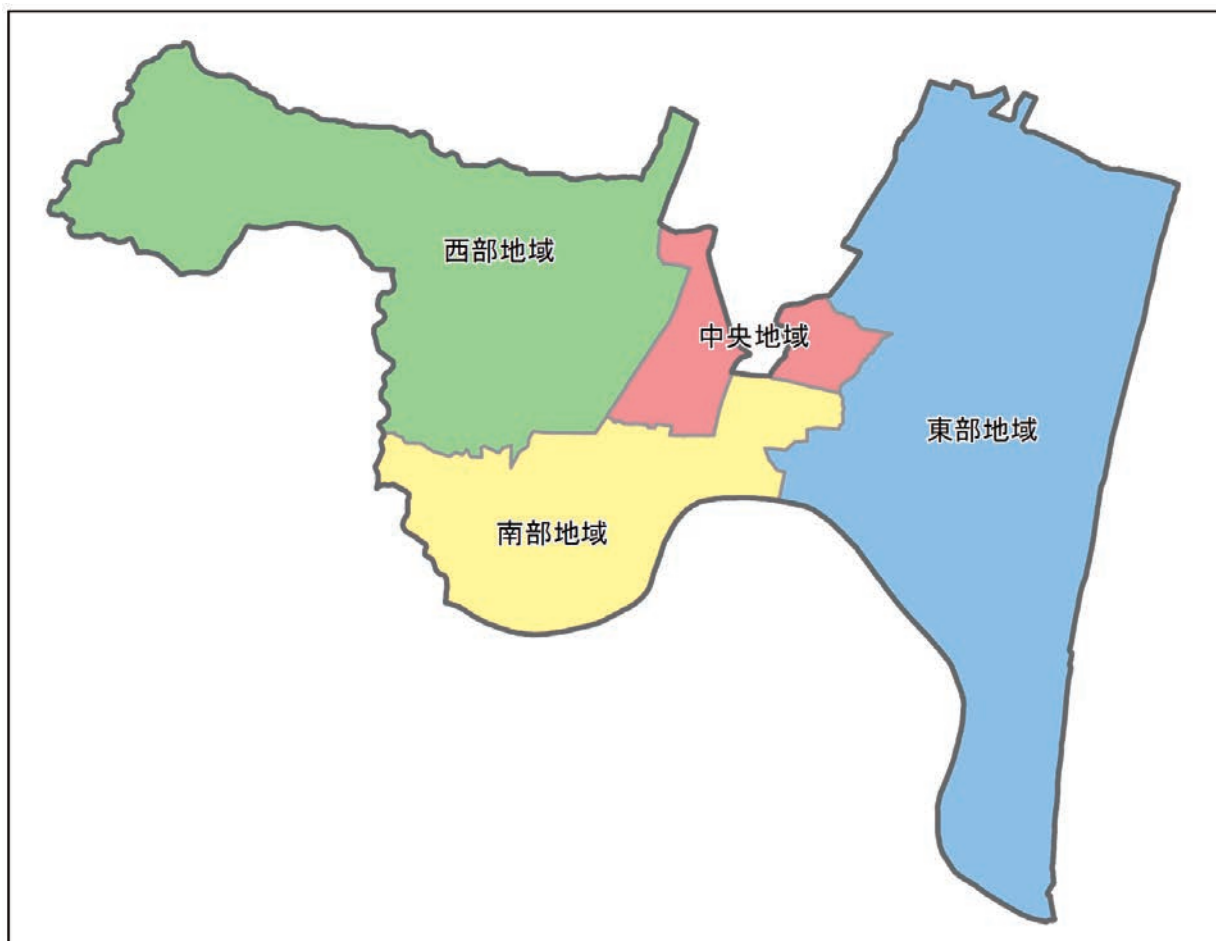


## 第4章 地域別構想

都市計画マスタープランにおける一般的な地域区分は、地形の条件、土地利用の条件、幹線道路などの交流軸、日常生活上の交流の範囲、用途地域の地域区分などを考慮し、施策を位置付ける上でまとまりのある区域となるよう設定します。

本都市計画マスタープランにおける地域区分は、現状の生活圏としてまとまりがあり、日常生活上の交流・コミュニティの範囲として市民に馴染みのある小学校区をもとに、中央地域、東部地域、西部地域、南部地域の4地域を設定します。

図 地域区分



## 4-1 中央地域（岩沼小学校区）

### (1) 地域の概況

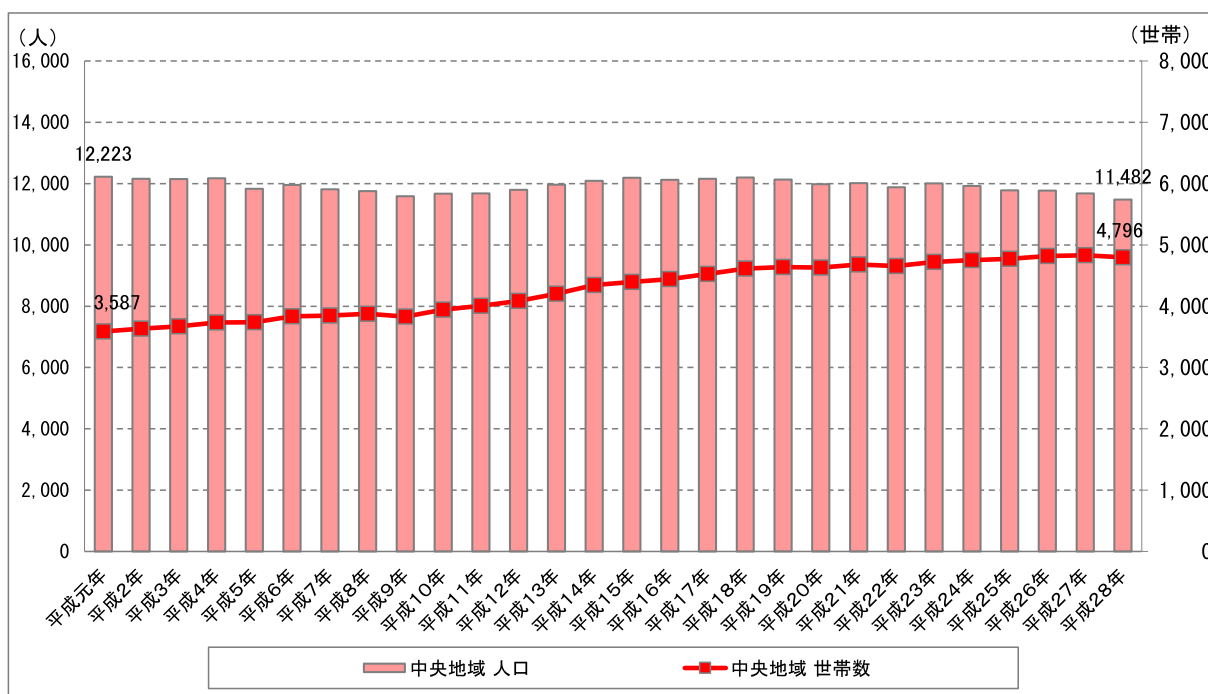
#### ①地域の現況

- 地域の西側に JR 東北本線・常磐線が通り、岩沼駅は本市の玄関口となっています。また、岩沼駅には駅前広場が整備されています。
- 岩沼駅の東側には本市の中心商業地が形成されています。
- 地域内に国道 4 号、主要地方道岩沼蔵王線、県道岩沼停車場線、県道岩沼海浜緑地線が通り、地域の骨格を形成しています。
- 地域の中央に五間堀川が流れています。

#### ②人口・世帯数

- 人口は、平成 28 年は約 11,500 人で、平成元年からは若干減少しているものの、長期的に横ばいの傾向となっています。
- 世帯数は平成 28 年で約 4,800 世帯となっており、長期的な増加傾向となっています。

図 中央地域の人口と世帯数の推移



資料：住民基本台帳（平成元年～平成 4 年は各年 5 月 1 日現在、平成 5 年～平成 28 年は各年 9 月末日現在）

#### ③主要な公共施設等

- 行政施設は、岩沼市役所、岩沼市消防署、岩沼警察署が立地しています。
- 教育・文化施設は、岩沼小学校、岩沼北中学校、岩沼市民図書館が立地しています。
- 子育て支援施設は、相の原保育所、亀塚保育所、岩沼市北児童センター、岩沼市北児童センター放課後児童クラブ分室が立地しています。
- スポーツ・レクリエーション施設は、岩沼市民体育センターが立地しています。
- 医療・福祉施設は、岩沼市保健センター、岩沼市北部地区老人憩の家が立地しています。

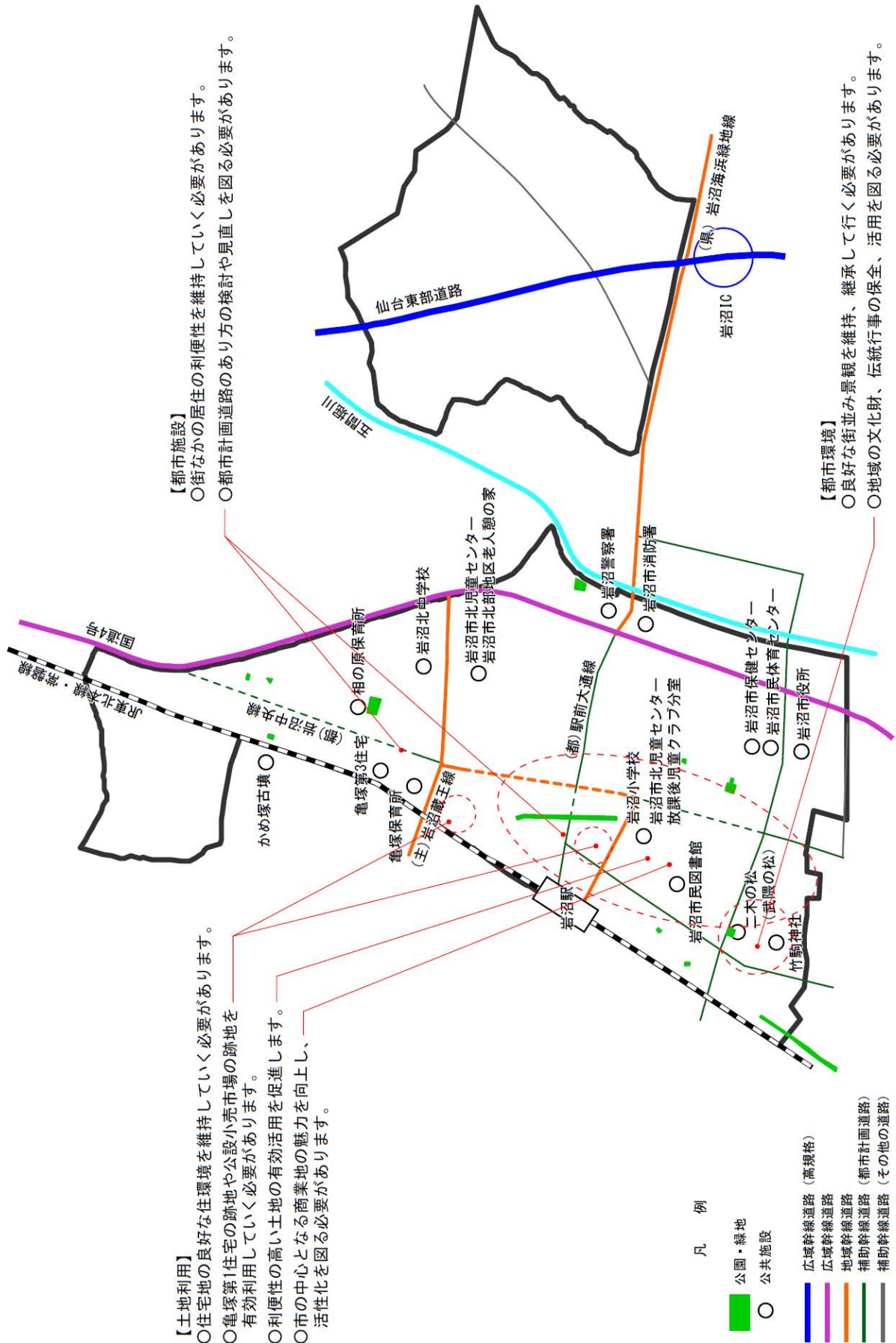
- 市営住宅は、亀塚第3住宅が立地しています。
- 地域内には11か所の都市公園、2か所の緑地が整備されています。
- 歴史文化財は、日本三稲荷の一つに数えられる竹駒神社、「おくのほそ道の風景地」の一つとして国名勝に指定されている二木の松（武隈の松）が立地しています。

## (2) 地域づくりの課題

中央地域の地域づくりの課題は次のとおりです。

	地域の特性・問題点等	地域づくりの課題
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩沼駅東側には閑静な住宅地が形成されています。</li> <li>・老朽化した亀塚第1住宅が用途廃止されています。</li> <li>・岩沼駅東側の公設小売市場が解体されています。</li> <li>・駅前周辺に未利用地等が存在しています。</li> <li>・国道4号沿いに沿道型の商業施設が立地しています。</li> <li>・中心商業地に空き家、空き店舗が見られ、地域の魅力が低下しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅地の良好な住環境を維持していく必要があります。</li> <li>○亀塚第1住宅の跡地や公設小売市場の跡地を有効利用していく必要があります。</li> <li>○利便性の高い土地の有効活用を促進します。</li> <li>○市の中心となる商業地の魅力を向上し、活性化を図る必要があります。</li> </ul>
都市施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩沼駅や駅前広場が徒歩圏にあり、公共交通が利用しやすい地域となっています。</li> <li>・岩沼市役所や図書館などの公共施設が集積しています。</li> <li>・保育所などの子育て支援施設が充実しています。</li> <li>・長期間未着手となっている都市計画道路が存在します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○街なかの居住の利便性を維持していく必要があります。</li> <li>○都市計画道路のあり方の検討や見直しを図る必要があります。</li> </ul>
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔ながらの街並みが残されており、良好な景観を形成しています。</li> <li>・竹駒神社が立地しており、地域内では竹駒奴やかめ塚古墳祭事などの伝統行事が行われています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○良好な街並み景観を維持、継承して行く必要があります。</li> <li>○地域の文化財、伝統行事の保全、活用を図る必要があります。</li> </ul>

図 中央地域の課題図



ワークショップ形式で行われた地区別懇談会では、参加された地域住民の方々から以下のような意見がありました。

### 第1回テーマ: 地域の魅力と課題

	住んでいる地域の特性 (いいところ)	住んでいる地域の改善したい点 (悪いところ)
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○理想的な子育て環境にある。</li> <li>○伝承行事がある。⇒かめ塚古墳祭事</li> <li>○伝統行事が行われている。⇒竹駒奴</li> <li>○昔ながらの風習が残っている。⇒崇仁講 (そうじんこう)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域内では高齢化が進んでいるところがある。</li> <li>○北側と南側の町内会のつながりが薄い。</li> <li>○竹駒奴も高齢化している。</li> </ul>
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>○昔ながらの街並みがよい。</li> <li>○岩沼駅が徒歩圏にある。</li> <li>○駅周辺に店も多い。</li> <li>○中心地の道が整備されている。</li> <li>○旧道の歩道が整備されてきている。</li> <li>○旧道の景観がよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○近所の人たちと集まれる場所がなくなった。</li> <li>○道路が意外に暗い。街灯も少ない。</li> <li>○昔のように草野球ができるような広い空き地がなくなった。</li> <li>○子どもの集まれる場所が欲しい。</li> <li>○バイパス沿いの店も増えたり減ったりしている。</li> </ul>

### 第2回テーマ: 地域の将来像

	すぐにあっという間	将来的にあっという間
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○町内会で若い人も参加したくなる行事の開催。</li> <li>○家族単位の点の関係から、横のつながり、地域での活動につながる機会を設ける。</li> <li>○町内会の役員の「なり手」がいないなど人材不足の解消。</li> <li>○地域住民の交通モラルの改善。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○昔はどこにでもいたガキ大将のような「遊びリーダー」を町内会に配置する。</li> <li>○「まちづくり株式会社」のような、行政とのパイプ役 (調整) が可能となる組織づくり。</li> <li>○市のエキスパートを育ててほしい (プロを作る)。</li> </ul>
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岩沼駅周辺が近隣に比べ店舗等の活気がないことから、以前の様に書店などが欲しい。</li> <li>○地域住民等のコミュニケーションに場が少ないので増やしてほしい。</li> <li>○災害時に対応できる (避難) 建物の確保。</li> <li>○空き店舗、空き家、空き地の有効活用。</li> <li>○空き家を活用したサロン、遊び場等。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岩沼郵便局周辺の駐車スペースの確保。⇒駐車場が少なく夕方、路上駐車が多く、交通安全上問題である。</li> <li>○住民票等を市役所以外の場所でも交付してもらえる環境を整えてほしい。</li> <li>○災害に強いまちづくり。</li> </ul>

### 第3回テーマ: 地域の取組

	すぐに取り組むもの	長期的に取り組むもの
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住民同士の話し合いの場づくり。</li> <li>○今現在の住まいや周辺住民の協力や理解を得られやすい企画・イベントの実施。</li> <li>○世代を超えて話ができる場所を持ちたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域における各種の企画・イベント、親睦会などを継続して実施する。</li> </ul>
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>○川沿いに遊歩道を作ったらいい。市民の交流、憩いの場になる。</li> <li>○徒歩圏内で集まれる場所が欲しい。</li> <li>○学校の近くに児童館の開設を検討する。旧公設市場を活用して児童館にしたらどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊びの場や病院、公共施設等を循環する無人バスの運行。</li> </ul>
キャッチフレーズ (キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歴史を未来に伝えていこう。</li> <li>○意外と身近な所に歴史と伝統があるまち。</li> <li>○伝えていこう。岩沼の歴史と伝統。</li> </ul>	

### (3) 地域づくりのテーマ

中央地域の地域づくりのテーマは次のとおりです。

#### 【キーワード】

- ・岩沼駅（市の玄関口）
- ・中心商業地
- ・竹駒神社
- ・かめ塚古墳
- ・身近な所に歴史と伝統がある



#### 【地域づくりのテーマ】

市の顔である中心市街地と歴史・伝統が調和する 中央地域

### (4) 地域づくりの整備・保全の方針

#### ①土地利用の方針

- 住宅地エリアは、利便性の高い商業地と隣接し、子育て世代や高齢者などだれもが安全で安心して暮らせる住宅地づくりを図ります。また、街なか居住を推進し、コンパクトなまちづくりを目指します。
- 中心商業地エリアは、市の中心商業地にふさわしい都市機能の集積を図るとともに、市民のニーズに対応したサービスを提供できる商業地づくりを目指します。また、駅前周辺は利便性の高さを活かし、民有地や民間の活力を活用しながら土地の有効活用を促進します。
- 岩沼中央通り商店街は、商店街関係者と一体となった魅力ある商店街づくりを推進し、買い物客等が安心して、安全に歩ける歩行者空間の整備を図ります。また、空き店舗の有効活用を図ります。
- 沿道商業地エリアは、自動車利用に対応した沿道型商業・業務集積地として適切な土地利用の誘導を図ります。
- 岩沼 IC 周辺の新産業エリアは、良好な交通条件を活かし、産業の誘致を図るとともに、既存住宅地の住環境及び周辺の住宅地、集落、営農環境との調和に配慮します。
- 農地・集落エリアは、既存の集落地周辺への無秩序な市街化を抑制し、良好な田園居住環境を維持します。

#### ②都市施設の方針

##### 1) 交通施設

- 長期未着手となっている都市計画道路については、関係機関と協議しながら、計画的な整備を推進します。
- 小中学校周辺の生活道路は、通学の安全・安心を確保するため、道路のカラー舗装の視覚的分離等による歩行空間の確保を図ります。

##### 2) 公園・緑地

- 地域内に立地する都市公園は、適正な管理を図るとともに、必要に応じて市民ニーズに対応した改修を図ります。

j. 中心商業地では、空き地等を利用したポケットパークの整備を推進します。

### 3) 河川・下水道

k. 公共下水道認可区域外については、合併浄化槽による整備を推進します。

### 4) 公益的施設

l. 亀塚第3住宅は、定期的な点検・診断の結果を踏まえ、修繕等の優先度を判断し、計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組みます。

m. 亀塚第1住宅跡地及び公設小売市場跡地については、地域交流機能、情報発信機能等を備えた拠点として有効活用を図ります。

n. 竹駒神社は、重要な歴史・文化的資源として保全を推進するとともに、本市を代表する観光資源として活用を推進します。

o. 地域内の既存施設や空き家、公園等を活用した、子ども、高齢者を含めた地域住民の交流の場の創出など、住民同士のつながりの強化に向けた取組を促進します。

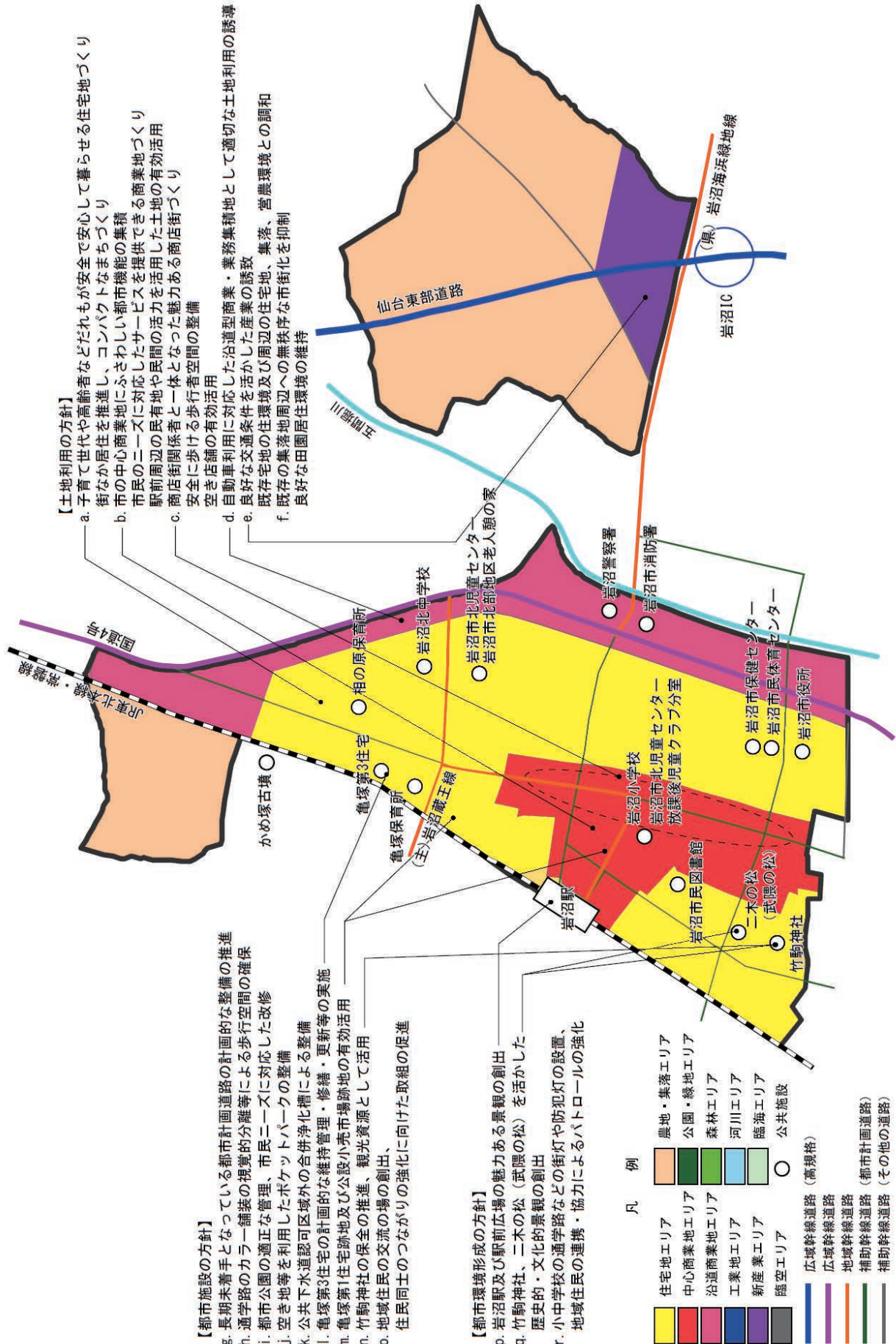
## ③都市環境形成の方針

p. 岩沼駅及び駅前広場は、市の玄関口として魅力ある景観の創出を目指します。

q. 竹駒神社、二木の松（武隈の松）などの地域資源を活かした歴史的・文化的景観の創出を図ります。

r. 小中学校の通学路などでは、街灯や防犯灯の設置を進めるとともに、地域住民の連携・協力によるパトロールの強化など、安全安心な地域づくりに向けた取組を促進します。

図 中央地域の方針図





## 4-2 東部地域（玉浦小学校区）

### （1）地域の概況

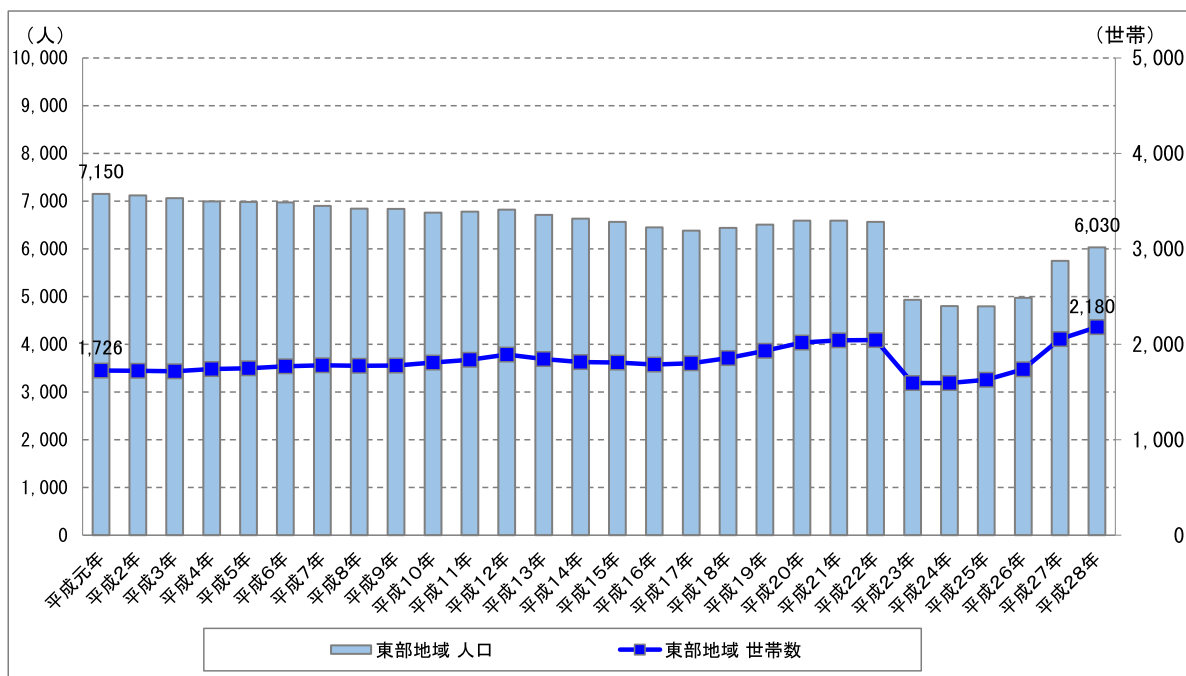
#### ①地域の現況

- 地域の中心に住宅地、北側に工業地が形成され、周辺には集落、農地が広がっています。
- 地域内に主要地方道塩釜亘理線、県道岩沼海浜緑地線が通り、地域の骨格を形成しています。
- 太平洋に面した地域東側には、千年希望の丘や海浜緑地が広がっています。
- 地域の南側に一級河川である阿武隈川、地域内に五間堀川、貞山運河が流れています。

#### ②人口・世帯数

- 人口は、平成28年は約6,000人で、平成元年から1,000人以上減少しており、4地域の中で最も人口の少ない地域となっています。
- 本地域へ甚大な被害をもたらした東日本大震災が発生した平成23年では、人口及び世帯数の大幅な減少が見られましたが、本地域への集団移転が進んだことにより、近年では震災前の規模に戻りつつあります。

図 東部地域の人口と世帯数の推移



資料：住民基本台帳（平成元年～平成4年は各年5月1日現在、平成5年～平成28年は各年9月末日現在）

#### ③主要な公共施設等

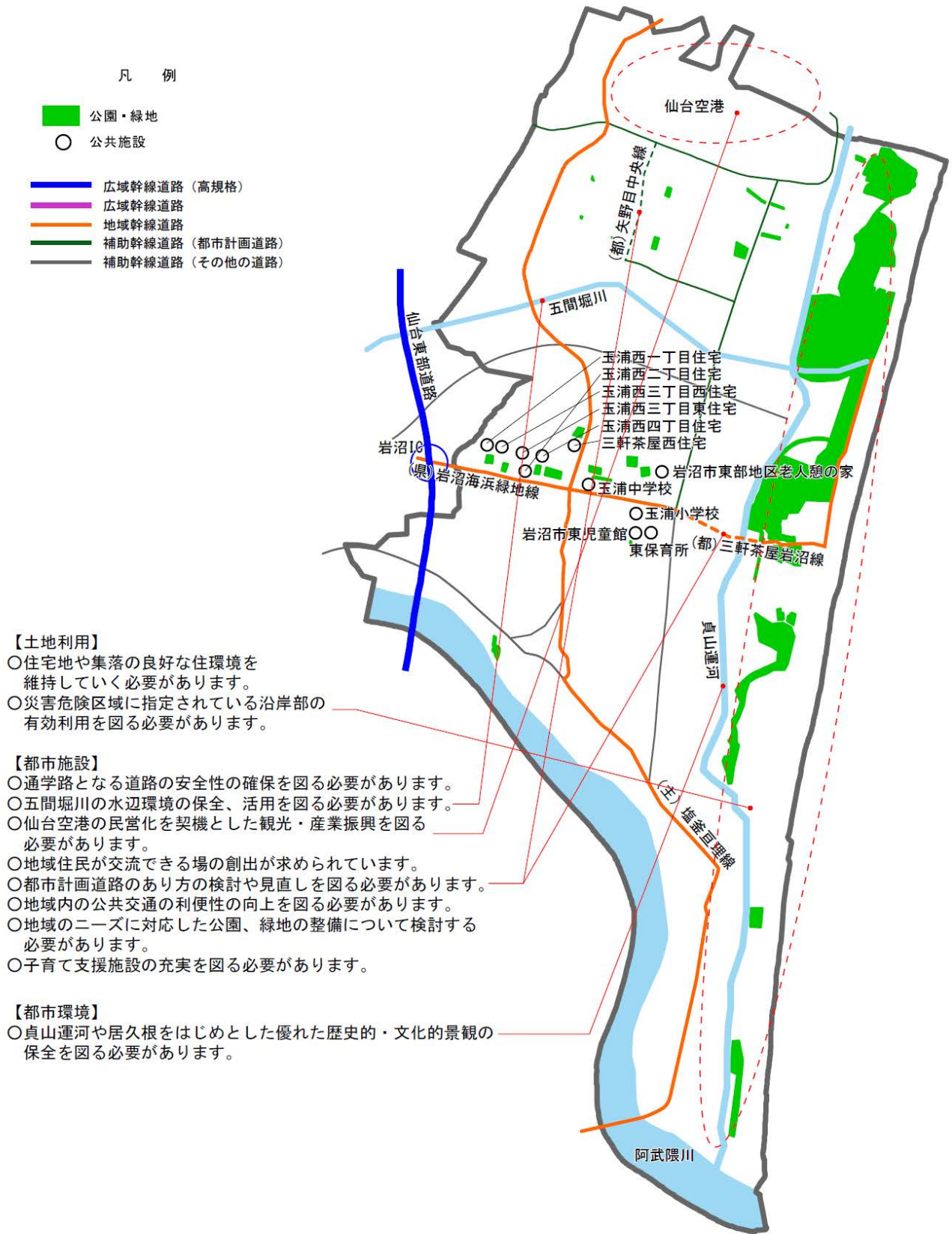
- 教育・文化施設は、玉浦小学校、玉浦中学校が立地しています。
- 子育て支援施設は、東保育所、岩沼市東児童館が立地しています。
- 地域の北側には、仙台空港が立地し、国際的な広域交通の玄関口となっています。
- 医療・福祉施設は、岩沼市東部地区老人憩の家が立地しています。
- 地域内には18か所の都市公園、8か所の緑地が整備されています。
- 市営住宅は、玉浦西一丁目住宅、玉浦西二丁目住宅、玉浦西三丁目西住宅、玉浦西三丁目東住宅、玉浦西四丁目住宅、三軒茶屋西住宅の6か所が立地しています。

## (2) 地域づくりの課題

東部地域の地域づくりの課題は次のとおりです。

	地域の特性・問題点等	地域づくりの課題
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団移転事業による玉浦西地区のほか、恵み野地区、矢野目地区に閑静な住宅地が形成されています。</li> <li>・ 津波の被害を受けた沿岸部は、災害危険区域に指定されています。</li> <li>・ 田園地帯には、集落が点在しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 住宅地や集落の良好な住環境を維持していく必要があります。</li> <li>○ 災害危険区域に指定されている沿岸部の有効利用を図る必要があります。</li> </ul>
都市施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県道岩沼海浜緑地線は、小中学校の通学路となっています。</li> <li>・ 五間堀川は農業用水としての利用のほか、市民の親水空間として活用されています。</li> <li>・ 地域の北側には、民営化された仙台空港が立地しています。</li> <li>・ 子どもから高齢者までが集まって交流できる場所が不足しています。</li> <li>・ 地域の東側では、千年希望の丘の整備が進められています。</li> <li>・ 長期間未着手となっている都市計画道路が存在します。</li> <li>・ 路線バスの運行本数が少なく、岩沼駅までのアクセスが不便な状況です。</li> <li>・ 子ども達が運動できるような広場や公園が不足しています。</li> <li>・ 保育園などの子育て支援施設が不足しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 通学路となる道路の安全性の確保を図る必要があります。</li> <li>○ 五間堀川の水辺環境の保全、活用を図る必要があります。</li> <li>○ 仙台空港の民営化を契機とした観光・産業振興を図る必要があります。</li> <li>○ 地域住民が交流できる場の創出が求められています。</li> <li>○ 都市計画道路のあり方の検討や見直しを図る必要があります。</li> <li>○ 地域内の公共交通の利便性の向上を図る必要があります。</li> <li>○ 地域のニーズに対応した公園、緑地の整備について検討する必要があります。</li> <li>○ 子育て支援施設の充実を図る必要があります。</li> </ul>
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貞山運河は歴史的な美しい景観を形成しています。</li> <li>・ 東日本大震災の震災遺構や居久根、防風林が残されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 貞山運河や居久根をはじめとした優れた歴史的・文化的景観の保全を図る必要があります。</li> </ul>

図 東部地域の課題図



ワークショップ形式で行われた地区別懇談会では、参加された地域住民の方々から以下のような意見がありました。

### 第1回テーマ：地域の魅力と課題

	住んでいる地域の特性（いいところ）	住んでいる地域の改善したい点（悪いところ）
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然が豊か。</li> <li>○地域の方の目が行き届いている地区。</li> <li>○ご近所さんが、声をかけてくれる。</li> <li>○矢野目では、独自の防災訓練を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地区が全体的に盛り上がるコミュニティがあると良い。</li> <li>○防災意識が薄れてきているかもしれない。</li> <li>○空き家も増えているので、働いている人が地域に住んでもらえるようなプランが欲しい。</li> <li>○東部地区でも知らない所が多いので、教え合う機会、場所が必要。</li> <li>○恵み野地区は、外から来た人が多いので多世代で意見交換できる機会があると良い。</li> <li>○恵み野地区は、子ども会の人数が多すぎてイベントも難しい。</li> <li>○大人同士がコミュニティを取る機会が少ない。</li> <li>○お年寄りと中学生が触れ合える機会を作りたい。</li> </ul>
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>○沿岸部は、良いところ。</li> <li>○千年希望の丘とか遊び場は多いが、子ども達が行く術がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集会所がない。</li> <li>○世代が違う人たちと集って話し合う機会、場所が必要。</li> <li>○道の駅とかがあったら良い。</li> <li>○海が近いけど、楽しめる場所がない。</li> <li>○塩釜亘理線の横断歩道が1か所しかない。</li> <li>○座っておしゃべりができるベンチがあると良い（岩沼海浜緑地線）。</li> <li>○ボールを思い切り蹴る、投げる場所がない。</li> </ul>

### 第2回テーマ：地域の将来像

	すぐにあっという間のもの	将来的にあっという間のもの
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝のバス運行本数を増やしてほしい。</li> <li>○恵み野から岩沼駅までの直通バスがあると、朝の通勤に使える。</li> <li>○東西方向の県道は通学路なので、歩行者と自転車を分けるカラー舗装をしてほしい。</li> <li>○玉浦の人が玉浦を知るきっかけをつくる。例えばマラソンとかのイベント。恵み野の人（市外、県外から来た人）に特に知ってもらいたい。</li> <li>○まちに愛着を抱けるイベントをしてほしい。</li> <li>○岩沼駅までのアクセスを良くすればもっと人が来る。今いる子ども達も残ってくれる。子どもも高齢者も一緒に乗れるバスを通す。</li> <li>○これから整備する防災コミュニティセンター（現玉浦公民館）の図書コーナーを充実させる。岩沼市民図書館の駐車場はいつも混んでいて使いにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○恵み野と他地区で世代構成が異なっている。</li> <li>○次の世代を住まわせる仕掛けが必要。</li> <li>○活動しやすい地域をどう作るか、維持するかが重要。</li> <li>○学校の行事で千年希望の丘に行くなど、子ども達が地域を知る機会を作してほしい。</li> </ul>
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>○玉浦郵便局前で水路の柵が途切れている。危険なので付けてほしい。</li> <li>○恵み野は街路灯、防犯灯が少ないので増やしてほしい。</li> <li>○子ども達が集まれる場所が欲しい。公園やボール投げができる広場など。</li> <li>○市内の他の地区と比べると玉浦にはハコモノが少ない。住民が集まれる場所が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーンピアのような運動施設が欲しい。</li> <li>○ごみ焼却場に隣接した温水プールが欲しい。</li> <li>○仙台空港利用者や団体客にとって、待ち時間がある場合にちょっと立ち寄れる施設があると利用しやすい場所になると思う。</li> <li>○恵み野に矢野目地区集会所の体育館と同じようなものが欲しい。</li> <li>○子ども達がボールを使って遊べる公園・広場が欲しい。</li> </ul>

### 第3回テーマ: 地域の取組

	すぐに取り組むもの	長期的に取り組むもの
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お年寄りから子どもまで集まれる機会。</li> <li>○図書館のフリースペースのような使い方をしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バス利用促進キャンペーンを実施する。</li> <li>○世代間の交流する場、機会。</li> <li>○沿岸部のイベントに市民がもっと参加できるようなイベント。</li> <li>○沿岸部で星を観る会。</li> <li>○海を見る機会。</li> </ul>
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>○駅まで直行できるバス。</li> <li>○通勤・通学の時間帯にバスの本数を多くしてほしい。</li> <li>○デマンド型のバスがあってもよい(日中)。</li> <li>○バスのルートが分かりにくい。</li> <li>○バスの情報をもっと提供してほしい。(利用の仕方も含めて)</li> <li>○バスを100円で利用できると良い。</li> <li>○コミュニティセンター(公民館)の使い方をもっと提案してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○沿岸部を一大スポーツパークに。パークゴルフ、カヌー、プール、フットサル、釣り堀、ボート、テニス。</li> <li>○交通公園。</li> </ul>
キャッチフレーズ (キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○老若男女。</li> <li>○誰でも集まれる。</li> <li>○皆が集まる。</li> <li>○「た」のしい、「ま」ちだよ、「う」ちらのまちは、「ら」らららら♪</li> </ul>	

### (3) 地域づくりのテーマ

東部地域の地域づくりのテーマは次のとおりです。

#### 【キーワード】

- ・老若男女、誰でも集まる
- ・千年希望の丘 ・仙台空港 ・集団移転の新たな住宅地 ・居久根



#### 【地域づくりのテーマ】

地元住民と新たな住民が協力して創造する 東部地域

## (4) 地域づくりの整備・保全の方針

### ①土地利用の方針

- a. 住宅地エリアは、既存の良好な住環境を維持するとともに、恵み野地区、玉浦西地区の新たなコミュニティの形成を促進します。
- b. 工業地エリアは、仙台空港や岩沼 IC などの利便性の高い交通条件を活かした既存工業団地の操業環境の強化を促進します。また、沿岸部の二の倉地区の工業地は、資源リサイクル施設等の立地を促進するとともに、周辺の緑地などの自然環境との調和を図ります。
- c. 農地・集落エリアは、地域住民、関係機関と連携し、地域農業の再生と早期の営農再開を目指します。
- d. 新産業エリアは、良好な交通条件を活かし、産業の誘致を図るとともに、既存宅地の住環境及び周辺の住宅地、集落、営農環境との調和に配慮します。
- e. 臨海エリアは、防災機能の強化に向けた千年希望の丘の整備・活用を推進します。また、生活再建や新たな地域活力の創出に向けた未利用地の有効活用を図ります。

### ②都市施設の方針

#### 1) 交通施設

- f. 長期未着手となっている都市計画道路については、関係機関と協議しながら、計画的な整備を推進します。
- g. 小中学校周辺の生活道路は、通学の安全・安心を確保するため、道路のカラー舗装等の視覚的分離等による歩行空間の確保を図ります。
- h. 地域の集落間や本地域と岩沼駅、主要施設を結ぶ岩沼市民バスの利便性の向上を図ります。

#### 2) 公園・緑地

- i. 地域内に立地する都市公園は、適正な管理を図るとともに、必要に応じて市民ニーズに対応した改修を図ります。
- j. 集落地内では、地域のニーズに見合った身近な公園、広場の確保を検討します。
- k. 地域東側に広がる岩沼海浜緑地、千年希望の丘は、後世の人々へ津波の記録の伝承や防災学習の場とするため、メモリアルパークとしての整備を促進します。また、利用者が散策しやすい設備の充実を図ります。

#### 3) 河川・下水道

- l. 五間堀川は、市民が自然や水辺とふれあうことができる親水空間の整備を目指します。
- m. 貞山運河は、歴史的資源としてだけでなく観光資源として保全・活用します。
- n. 公共下水道の未整備区域については、計画的な整備を図るとともに、公共下水道認可区域外については、合併浄化槽による整備を推進します。

#### 4) 公益的施設

- o. 仙台空港は、国際・広域交流の推進、産業経済の振興を図るため、周辺環境に配慮しつつ、設備充実と機能強化を関係機関に働きかけます。
- p. 地域内の既存施設や空き家、公園等を活用した、子ども、高齢者を含めた地域住民の交流の場

の創出など、住民同士のつながりの強化に向けた取組を促進します。

- q. 玉浦西一丁目住宅、玉浦西二丁目住宅、玉浦西三丁目西住宅、玉浦西三丁目東住宅、玉浦西四丁目住宅、三軒茶屋西住宅は定期的な点検・診断の結果を踏まえ、修繕等の優先度を判断し、計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組みます。
- r. 玉浦コミュニティセンターは、東部地域全体の住民が集い、世代を超えて交流できる場として活用します。
- s. 東部地域の子育ての拠点となる施設の整備を推進します。

### ③都市環境形成の方針

- t. これまでに培われてきた歴史や文化を未来の世代へ継承していくために、居久根をはじめとした集落の文化的景観を保全、再生します。
- u. 小中学校の通学路や住宅地内などでは、街灯や防犯灯、水路の柵の設置を進めるとともに、地域住民の連携・協力によるパトロールの強化など、安全安心な地域づくりに向けた取組を促進します。

図 東部地域の方針図

【土地利用の方針】

- a. 既存の良好な住環境の維持、  
恵み野地区、玉浦西地区の新たなコミュニティの形成
- b. 利便性の高い交通条件を活かした既存工業団地の操業環境の強化  
二の倉地区の資源リサイクル施設等の立地の促進、  
周辺緑地などの自然環境との調和
- c. 地域農業の再生と早期の営農再開
- d. 良好な交通条件を活かした産業の誘致  
既存宅地の住環境及び周辺の住宅地、集落、営農環境との調和
- e. 防災機能の強化に向けた千年希望の丘の整備・活用  
生活再建や新たな地域活力の創出に向けた未利用地の有効活用


















【都市環境形成の方針】

- t. 居久根をはじめとした集落の文化的景観の保全、再生
- u. 通学路や住宅地内など街灯や防犯灯、水路の柵の設置、  
地域住民の連携・協力によるパトロールの強化

【都市施設の方針】

- f. 長期未着手となっている都市計画道路の計画的な整備の推進
- g. 通学路のカラー舗装等の視覚的分離等による歩行空間の確保
- h. 地域の集落間や本地域と岩沼駅、主要施設を結ぶ岩沼市民バスの利便性の向上
- i. 都市公園の適正な管理、市民ニーズに対応した改修
- j. 集落地内の地域のニーズに見合った身近な公園、広場の確保の検討
- k. 岩沼海浜緑地、千年希望の丘のメモリアルパークとしての整備の促進、  
利用者が散策しやすい設備の充実
- l. 五間堀川の親水空間の整備
- m. 貞山運河の歴史的資源、観光資源として保全・活用
- n. 公共下水道の未整備区域の計画的な整備、  
公共下水道認可区域外の合併浄化槽による整備
- o. 仙台空港の設備充実と機能強化の働きかけ
- p. 地域住民の交流できる場の創出など、  
住民同士のつながりの強化に向けた取組の促進
- q. 玉浦西一丁目住宅、玉浦西二丁目住宅、玉浦西三丁目西住宅、  
玉浦西三丁目東住宅、玉浦西四丁目住宅、三軒茶屋西住宅の  
計画的な維持管理・修繕・更新等の実施
- r. 玉浦コミュニティセンターの交流の場としての活用
- s. 子育ての拠点となる施設の整備

凡 例

	住宅地エリア		農地・集落エリア		広域幹線道路 (高規格)
	中心商業地エリア		公園・緑地エリア		広域幹線道路
	沿道商業地エリア		森林エリア		地域幹線道路
	工業地エリア		河川エリア		補助幹線道路 (都市計画道路)
	新産業エリア		臨海エリア		補助幹線道路 (その他の道路)
	臨空エリア		公共施設		





### 4-3 西部地域（岩沼西小学校区）

#### (1) 地域の概況

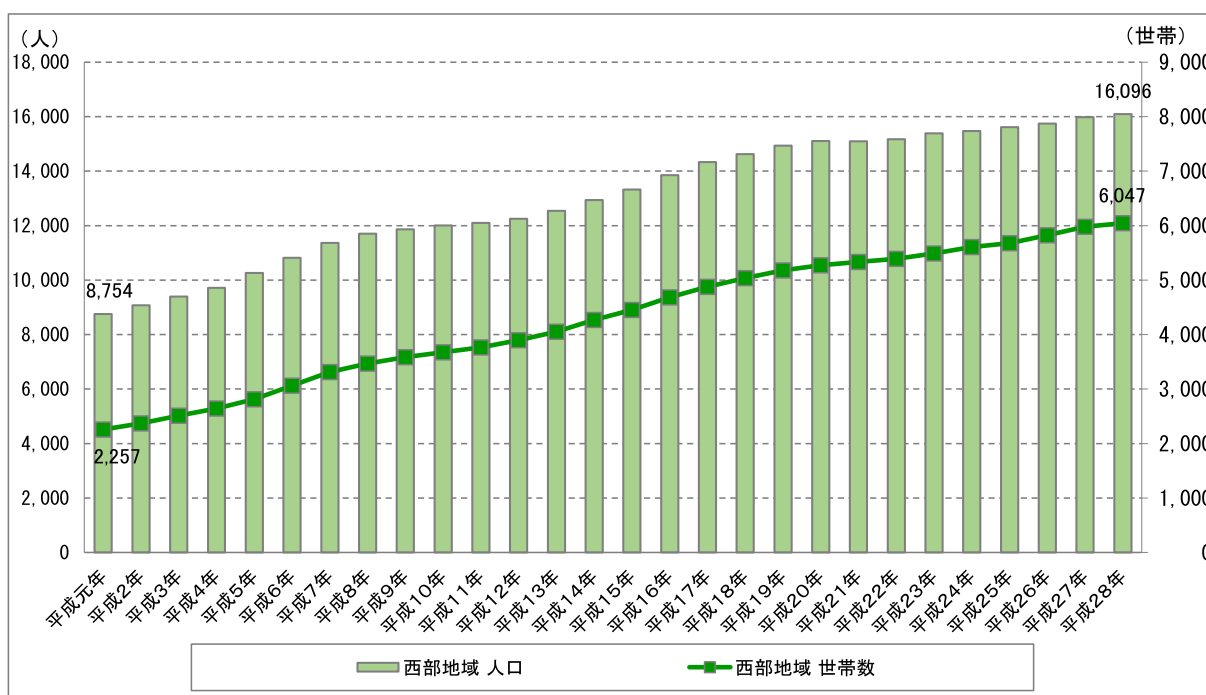
##### ①地域の現況

- 地域の東側に住宅地が形成され、これを取り囲むように北側、南側に農地が広がっており、地域の西側は集落と広大な森林地帯となっています。
- 地域の東側に JR 東北本線・常磐線が通り、岩沼駅が立地しています。
- 地域内に主要地方道仙台岩沼線、主要地方道岩沼蔵王線が通り、地域の骨格を形成しています。

##### ②人口・世帯数

- 人口は平成 28 年で約 16,100 人となっており、平成元年からは一貫した増加傾向が続いており、4 地域の中で最も人口の多い地域となっています。
- 世帯数は平成 28 年で約 6,100 世帯となっており、人口と同様に一貫した増加傾向が続いています。

図 西部地域の人口と世帯数の推移



資料：住民基本台帳（平成元年～平成4年は各年5月1日現在、平成5年～平成28年は各年9月末日現在）

##### ③主要な公共施設等

- 教育・文化施設は、岩沼西小学校、岩沼西中学校、岩沼市西公民館、名取高等学校、宮城県立支援学校岩沼高等学園が立地しています。
- 子育て支援施設は、西保育所、岩沼市西児童センターが立地しています。
- 医療・福祉施設は、岩沼市西部地区老人憩の家が立地しています。
- スポーツ・レクリエーション施設は、グリーンピア岩沼が立地しています。
- 農業振興施設は、ハナトピア岩沼、農村環境改善センターが立地しています。
- 市営住宅は、栄町住宅、亀塚第2住宅が立地しています。
- 地域内には朝日山公園をはじめ、35か所の都市公園、4か所の緑地が整備されています。

○古い歴史を持つ金蛇水神社が立地しています。

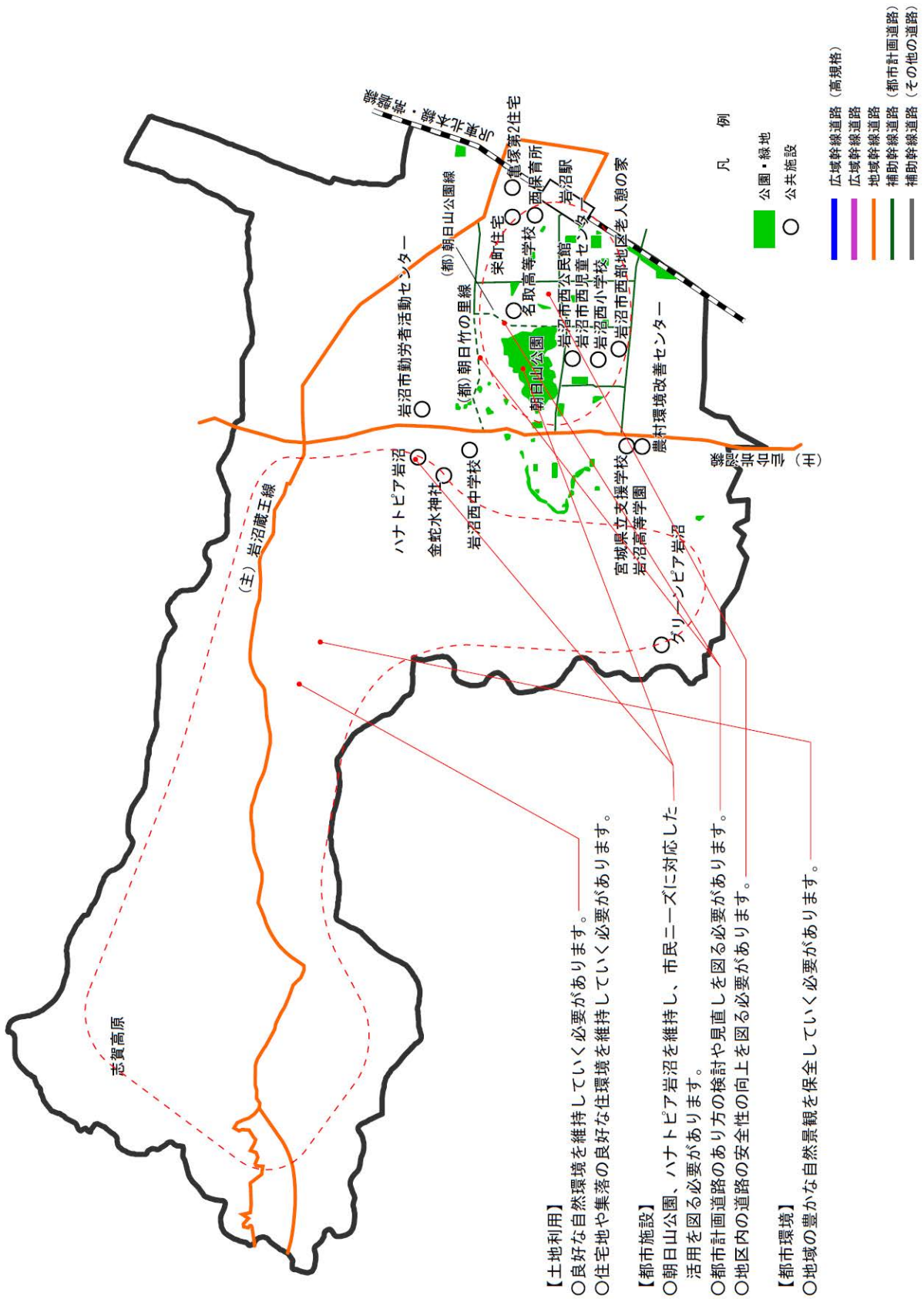
○地域の交流の場として利用されている岩沼市勤労者活動センターが立地しています。

## (2) 地域づくりの課題

西部地域の地域づくりの課題は次のとおりです。

	地域の特性・問題点等	地域づくりの課題
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域西側の森林地域や朝日山公園などの自然環境が充実しています。</li> <li>・岩沼駅西側には閑静な住宅地が形成されています。</li> <li>・田園地帯には集落が点在しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○良好な自然環境を維持していく必要があります。</li> <li>○住宅地や集落の良好な住環境を維持していく必要があります。</li> </ul>
都市施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日山公園をはじめ、住宅地内の公園が充実しています。</li> <li>・グリーンピア岩沼、ハナトピア岩沼が立地しています。</li> <li>・長期間未着手となっている都市計画道路が存在します。</li> <li>・地区内の道路では、大雨の際に冠水する箇所が見られます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝日山公園、ハナトピア岩沼を維持し、市民ニーズに対応した活用を図る必要があります。</li> <li>○都市計画道路のあり方の検討や見直しを図る必要があります。</li> <li>○地区内の道路の安全性の向上を図る必要があります。</li> </ul>
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林地帯などの豊かな自然景観が形成されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の豊かな自然景観を保全していく必要があります。</li> </ul>

図 西部地域の課題図



ワークショップ形式で行われた地区別懇談会では、参加された地域住民の方々から以下のような意見がありました。

### 第1回テーマ：地域の魅力と課題

	住んでいる地域の特性（いいところ）	住んでいる地域の改善したい点（悪いところ）
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝日山公園：自然が良い。</li> <li>○朝日山公園：年間70種くらいの野鳥が訪れる。</li> <li>○グリーンピア：手軽な山歩き、四季の草花が素晴らしい。</li> <li>○グリーンピア：春先にニリンソウが美しい。カタクリの群生もある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ハナトピア：収穫祭等のイベントをもっとにぎやかにしてもらいたい。</li> <li>○ハナトピア：みんなが利用出来るように考えてもらいたい。</li> <li>○朝日山公園：子どもだけでの立ち入りを「ダメ」にしている。OKにしたい！子ども達が自由に遊べない。夕暮れは1人で歩けない。</li> <li>○開発により自然が減少している。</li> <li>○今の施設を利用して、あいプラザの施設の中で行っているようなイキキ学園が欲しい。朝にバスが送迎、昼代500円、午後は昼寝とおやつを食べて帰る。</li> <li>○岩沼の良い所を発表する機会を設け、体験する企画があると良い。朝日山公園、ハナトピア等。</li> <li>○志賀：大型車がスピードを出すので危ない。</li> <li>○朝日：歩く人、自転車の人が危険。</li> <li>○志賀・小川・長岡にスクールバスが欲しい。</li> </ul>
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーンピア、里山、緑が多く散策路も整備され環境的にもいい。</li> <li>○金蛇水神社があり、美しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝日山公園：もう少し遊具を増やしてほしい。</li> <li>○朝日山公園：道路に歩道を付けてもらいたい。片側だけでもいいから。</li> <li>○朝日山公園：遊歩道から公園への登りを車いすでもベビーカーでも登れるようにしてもらいたい。</li> <li>○ハナトピア：遊具を増やして子ども達が遊べるようにしてもらいたい。</li> <li>○朝日二丁目公園：ブランコだけなので、他の遊具が欲しい。</li> <li>○一般的に公園の遊具が以前より少なくなって小さい子ども達が遊べない。</li> <li>○高齢者が近くに歩いて行って集える様な場所が少ない（集会所）。</li> <li>○公民館・児童館が気軽に行けない。南プラザのような施設を作してほしい。（南プラザは駐車場が少ないので多めに。）</li> <li>○自転車でどこを通ればよいか分からないところがある（通学路）。</li> <li>○朝日地区：コンビニ近くに信号機を設置してください。</li> <li>○銀行前：信号が欲しい。</li> <li>○朝日地区：雨で冠水する。</li> <li>○小川地区：大雨時、川があふれる。</li> <li>○グリーンピアから金蛇水神社に連なる道路を作ってください。ハナトピアからグリーンピアに散策路を。</li> </ul>

### 第2回テーマ：地域の将来像

	すぐにあっという間のもの	将来的にあっという間のもの
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○志賀には、バスの通学定期が渡されている。理想はスクールバスだがそれが厳しいなら、小川、長岡にもバスの通学定期を発行してほしい。</li> <li>○子ども達が安全安心に通学及び遊べるように高齢者による見回り隊を組織しているが、なり手が少ない。町内会などで呼びかけるよう市の方からも働きかける。</li> <li>○西地区のイベントがあるといい。</li> <li>○地区の人が集まれて、自由に使える施設があるといい。例えばハナトピアを活用できないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然をより多く将来に残したい。</li> <li>○昔からの神社とか岩蔵寺とか八雲神社とか古墳とかを整備して子ども達に伝えていきたい。</li> <li>○若者が一度市外に出ても、就職の機会に戻って来られるように大手の企業があるといい。製造業や中小企業はあるが大手がない。</li> <li>○年金で入れるグループホームが市内にあるといい。順番待ちが多く、介護認定が上がらないと入れない。</li> </ul>

ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岩沼駅に行く JA の交差点の信号が夜 10 時で点滅信号になる。危ないのでせめて最終電車までは通常の信号にしてほしい。</li> <li>○ハナトピアを総合福祉施設に改善し、乳幼児から高齢者までがいつでも気軽に使用できるように開放してほしい。</li> <li>○朝日山公園の池の周りの遊歩道を砂利から舗装にしてバリアフリーで車いすでも利用できるようにする。</li> <li>○朝日山公園に遊具が欲しい。遊具が整備されたら広報などでお知らせして周知してほしい。</li> <li>○朝日山公園は子どもが安全安心に遊べる公園に。</li> <li>○朝日山公園の近くに、地区の人が気軽に立ち寄れる場所（休憩したり、お茶したり）が欲しい。</li> <li>○県道 39 号線は交通量が多く、事故も多い。自転車は車道を走らなければならないが、自転車通行可の歩道を設けるなど安全対策を取れないか。</li> <li>○道路の整備をして通学路を安全にしてほしい。</li> <li>○西地区は若い世帯が増えているので、公立の幼稚園を作してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもも大人も一緒に集える公園があると交流も持てるし、子ども達の見守りとなり安全を確保できる。</li> <li>○子ども達がのびのびとボール遊びもできる公園広場があるといい。</li> </ul>
-----	--	---

### 第 3 回テーマ：地域の取組

	すぐに取り組むもの	長期的に取り組むもの
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーンピアでやっている散策会を平日以外にも開いてほしい。</li> <li>○朝日山公園の管理人がいないときに見回ったり、花を植えたりする「朝日山サポーター」を地元でやる。</li> <li>○町内会、PTA、子ども会の活動に関心のない人や地域の高齢者を巻き込んでいく。</li> <li>○市民サポートセンターの活用として、いろいろな団体が登録しているのでもっと活用したい。</li> <li>○ハナトピアを料理教室など地域で利用する。</li> <li>○交通安全の見守りを住民が行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交流する意識。</li> </ul>
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>○信号機の設置を進めて交通安全を図る。</li> <li>○駅へ行く JA の交差点の信号を点滅でなくする。</li> <li>○バスの運行を充実する。早朝はスクールバスとして使用する。</li> <li>○小川、長岡地区にもバスを運行する。</li> <li>○朝日山公園に自然を活かしたアスレチック等を作ってほしい（県民の森のようなもの）。</li> <li>○朝日山公園に屋根付きの遊具を作ってほしい（南相馬にある、飛び跳ねられるもの）。</li> <li>○勤労者活動センターとハナトピアの施設を一般の方にも使いやすいようにする。</li> <li>○岩沼版はとバスを運行して、地域のひと市内の工場、寺、施設などを回って岩沼を知り、顔見知りになる機会とする。500 円くらいでお土産つき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者と子ども達が集える場所が必要。</li> <li>○年齢に捉われることなく集まれる場所が欲しい。</li> <li>○町内会の集会所を充実させる。みんなが集まって利用できるようにする。</li> <li>○免許返納した人に特典を出す取組をする。バス利用券など返納しても困らないようなもの。</li> <li>○幼稚園を増やす。</li> </ul>
キャッチフレーズ (キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域のつながり。</li> <li>○みんなを巻き込んで。</li> <li>○子ども達が住み続けてくれるまち、戻ってきてくれるまち。</li> <li>○（住む人が、世代が）ぐるぐるまわるまち、つながりが大事。</li> </ul>	

### (3) 地域づくりのテーマ

西部地域の地域づくりのテーマは次のとおりです。

#### 【キーワード】

- ・地域のつながりが大事
- ・朝日山公園 ・グリーンピア岩沼 ・ハナトピア岩沼 ・金蛇水神社



#### 【地域づくりのテーマ】

豊かな自然環境のもとで人々がつながる 西部地域

### (4) 地域づくりの整備・保全の方針

#### ①土地利用の方針

- 住宅地エリアは、子育て世代や高齢者などだれもが安全で安心して暮らせる住宅地づくりを図ります。また、街なか居住を推進し、コンパクトなまちづくりを目指します。
- 住宅地エリアの開発可能性のある地区は、地域住民の生活利便の向上に資する生活利便施設等の充実を図ります。
- 農地・集落エリアは、既存の集落地周辺への無秩序な市街化を抑制し、良好な田園居住環境を維持します。
- 森林エリアは、地域の財産である豊かな自然環境を保全します。

#### ②都市施設の方針

##### 1) 交通施設

- 長期未着手となっている都市計画道路については、関係機関と協議しながら、計画的な整備を推進します。
- 小中学校周辺の生活道路は、通学の安全・安心を確保するため、既存道路の改良を推進し、道路のカラー舗装等の視覚的分離等による歩行空間の確保を図ります。

##### 2) 公園・緑地

- 朝日山公園は、市民グループのボランティア活動による管理を継続し、市民の交流、憩いの場として維持・活用します。
- 地域内に立地する都市公園は、適正な管理を図るとともに、必要に応じて市民ニーズに対応した改修を図ります。
- 集落地内では、地域のニーズに見合った身近な公園、広場の確保を検討します。

### 3) 河川・下水道

- j. 公共下水道の未整備区域については、計画的な整備を図るとともに、公共下水道認可区域外については、農業集落排水事業や合併浄化槽による整備を推進します。

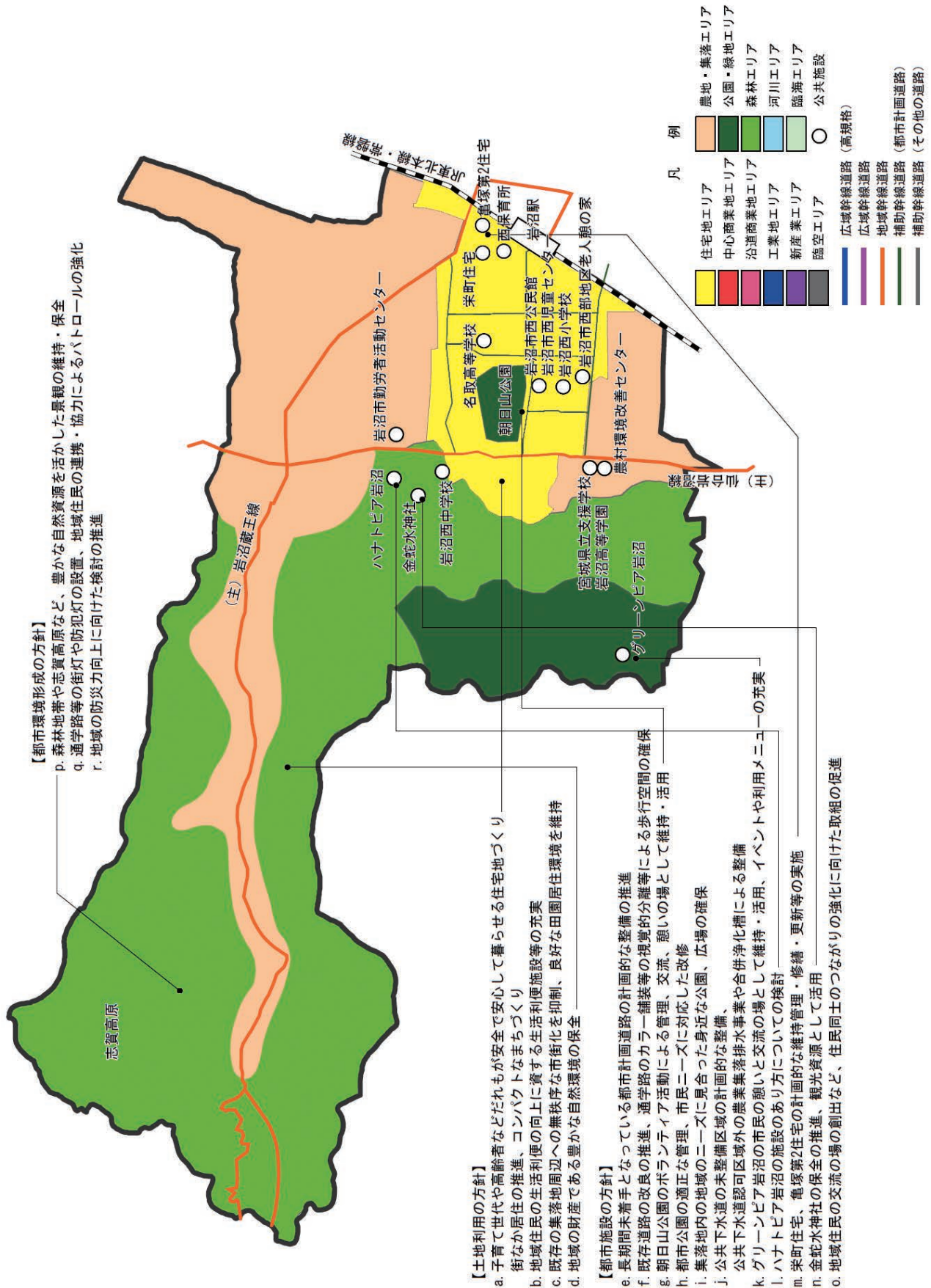
### 4) 公益的施設

- k. グリーンピア岩沼は、市民の憩いと交流の場として維持・活用を図るとともに、イベントや利用メニューの充実を図ります。
- l. ハナトピア岩沼は、市民のニーズを把握し、施設のあり方について検討します。
- m. 栄町住宅、亀塚第2住宅は、定期的な点検・診断の結果を踏まえ、修繕等の優先度を判断し、計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組みます。
- n. 金蛇水神社は重要な歴史的・文化的資源として保全を推進するとともに、本市を代表する観光資源として活用を推進します。
- o. 地域内の既存施設や空き家、公園等を活用した、子ども、高齢者を含めた地域住民の交流の場の創出など、住民同士のつながりの強化に向けた取組を促進します。

### ③都市環境形成の方針

- p. 森林地帯や志賀高原など、本地域が有する豊かな自然資源を活かした景観の維持・保全を図ります。
- q. 小中学校の通学路などでは、街灯や防犯灯の設置を進めるとともに、地域住民の連携・協力によるパトロールの強化など、安全安心な地域づくりに向けた取組を促進します。
- r. 緊急時の避難と救援方策を含め、災害などにより地域が孤立しないための地域の防災力向上に向けた検討を進めます。

図 西部地域の方針図





## 4-4 南部地域（岩沼南小学校区）

### (1) 地域の概況

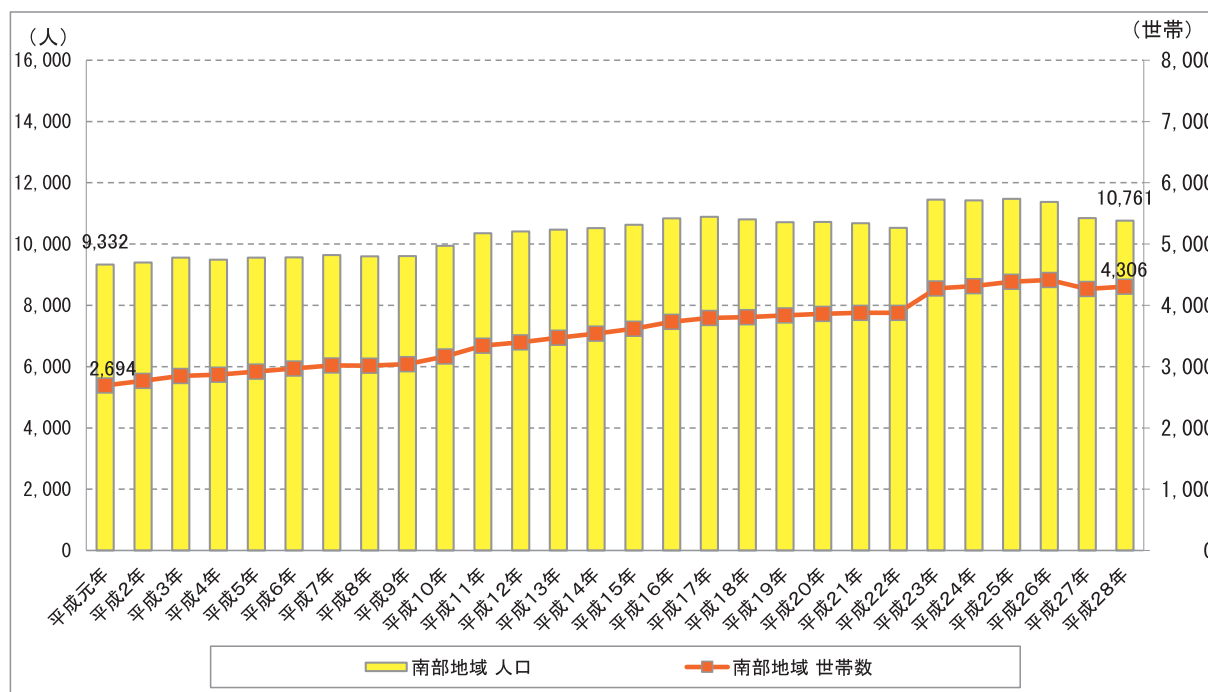
#### ①地域の現況

- 地域の北側に住宅地、南側に工業地が形成されており、西側には集落、農地が広がっています。
- 地域内に国道4号、国道6号、主要地方道仙台岩沼線、県道岩沼海浜緑地線が通り、地域の骨格を形成しています。
- 地域の東側には仙台東部道路の岩沼ICが位置し、自動車による広域交通の玄関口となっています。
- 地域の南側には一級河川である阿武隈川、地域内には五間堀川が流れています。

#### ②人口・世帯数

- 人口は平成28年で約10,800人となっており、平成元年から見ると増加しています。
- 東日本大震災が発生した平成23年には、被災した東部地域からの人口流入により、人口及び世帯数の大幅な増加が見られましたが、集団移転が進んだことにより、近年では震災前の規模に戻りつつあります。

図 南部地域の人口と世帯数の推移



資料：住民基本台帳（平成元年～平成4年は各年5月1日現在、平成5年～平成28年は各年9月末日現在）

#### ③主要な公共施設等

- 教育・文化施設は、岩沼南小学校、岩沼中学校、岩沼市民会館、岩沼市中央公民館が立地しています。
- 子育て支援施設は、南部地区総合福祉プラザ「岩沼みなみプラザ」内に岩沼市南児童館、岩沼市子育て支援センター、岩沼市すぎのこ学園、岩沼市ふれあいサロンが立地しています。
- スポーツ・レクリエーション施設は、岩沼市総合体育館が立地しています。

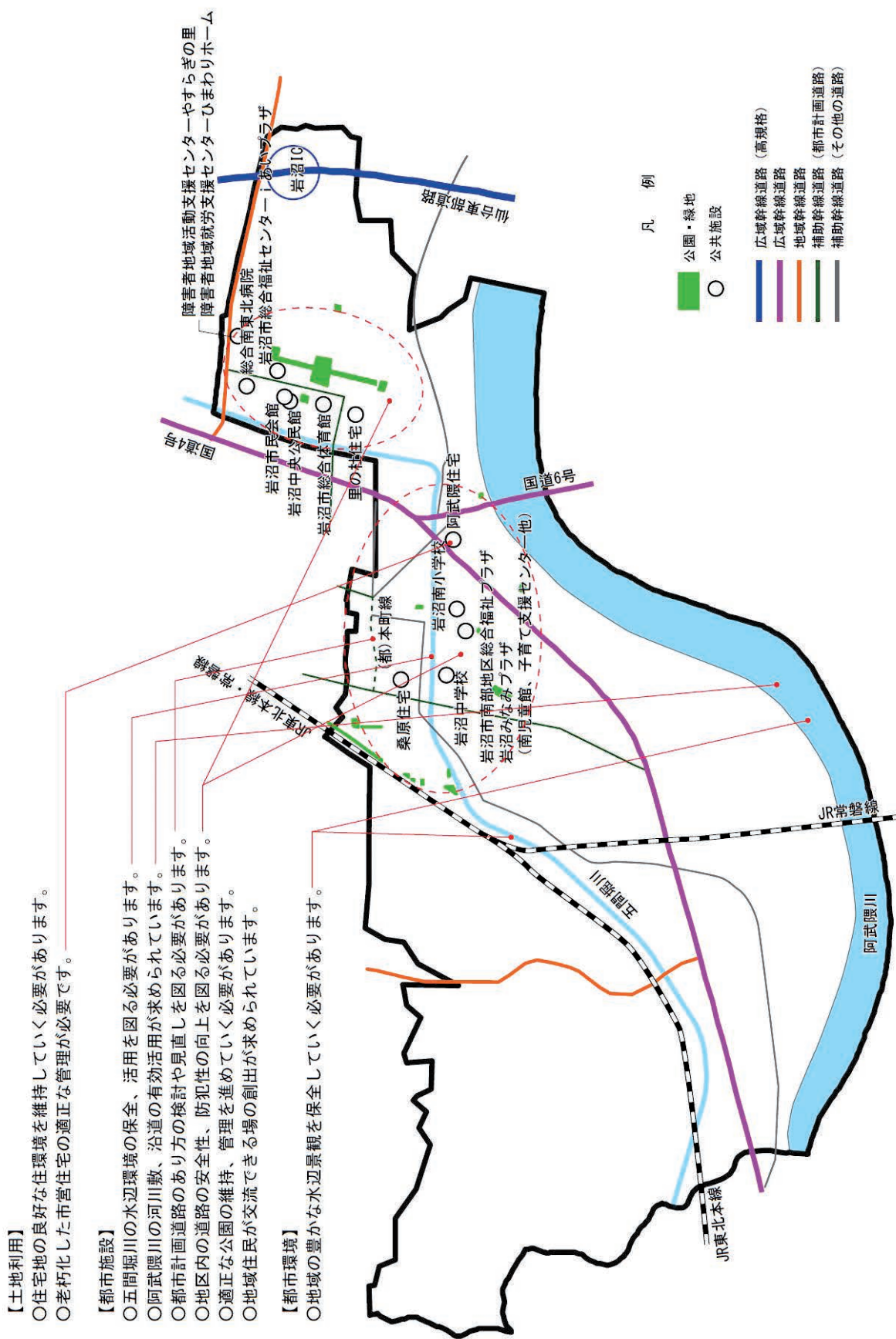
- 医療・福祉施設は、岩沼市総合福祉センター・あいプラザ、障害者地域活動支援センターやすらぎの里、障害者地域就労支援センターひまわりホームが立地しています。
- 市営住宅は、桑原住宅、阿武隈住宅、里の杜住宅が立地しています。
- 地域内には 16 か所の都市公園、4 か所の緑地が整備されています。
- 阿武隈川を水源とした玉崎浄水場が立地しています。

## (2) 地域づくりの課題

南部地域の地域づくりの課題は次のとおりです。

	地域の特性・問題点等	地域づくりの課題
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の北側には閑静な住宅地が形成されています。</li> <li>・築 30 年以上が経過した市営住宅が立地しています。</li> <li>・大型商業施設が立地しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅地の良好な住環境を維持していく必要があります。</li> <li>○老朽化した市営住宅の適正な管理が必要です。</li> </ul>
都市施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五間堀川は、農業用水としての利用のほか、市民の親水空間として活用されています。</li> <li>・阿武隈川の公園やグラウンドは、用途廃止されています。</li> <li>・総合南東北病院が立地しています。</li> <li>・長期間未着手となっている都市計画道路が存在します。</li> <li>・国道 4 号、国道 6 号では歩行者が横断することが困難な箇所が見られます。</li> <li>・地区内の道路では、大雨の際に冠水する箇所が見られます。</li> <li>・地区内の道路では、街灯が暗いところや不足している箇所が見られます。</li> <li>・公園が多く立地し、充実していますが、一部では施設の老朽化が見られます。</li> <li>・地域の高齢化が進んでおり、世代間のつながりが希薄になりつつあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○五間堀川の水辺環境の保全、活用を図る必要があります。</li> <li>○阿武隈川の河川敷、沿道の有効活用が求められています。</li> <li>○都市計画道路のあり方の検討や見直しを図る必要があります。</li> <li>○地区内の道路の安全性、防犯性の向上を図る必要があります。</li> <li>○適正な公園の維持、管理を進めていく必要があります。</li> <li>○地域住民が交流できる場の創出が求められています。</li> </ul>
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阿武隈川や五間堀川などの自然環境が充実しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の豊かな水辺景観を保全していく必要があります。</li> </ul>

図 南部地域の課題図



【土地利用】

- 住宅地の良好な住環境を維持していく必要があります。
- 老朽化した市営住宅の適正な管理が必要です。

【都市施設】

- 五間堀川の水辺環境の保全、活用を図る必要があります。
- 阿武隈川の河川敷、沿道の有効活用が求められています。
- 都市計画道路のあり方、検討や見直しを図る必要があります。
- 地区内の道路の安全性、防犯性の向上を図る必要があります。
- 適正な公園の維持、管理を進めていく必要があります。
- 地域住民が交流できる場の創出が求められています。

【都市環境】

- 地域の豊かな水辺景観を保全していく必要があります。

ワークショップ形式で行われた地区別懇談会では、参加された地域住民の方々から以下のような意見がありました。

### 第1回テーマ：地域の魅力と課題

	住んでいる地域の特性（いいところ）	住んでいる地域の改善したい点（悪いところ）
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○町内会組織がしっかりしている。区長・民生委員の連携がとれている。</li> <li>○町内会イベント（夏祭り、歩け歩け、自主防災訓練）の参加者が多い。</li> <li>○小学生などの子どもが多い。</li> <li>○人の出入りが少ないので、まとまりがある。静かで住みやすい（アパートが少ない、人が適度に少ない）。</li> <li>○静かで住環境が良い。</li> <li>○岩沼市でも古い町内会が多く顔見知りであり、比較的親睦が図りやすい地域。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○町内会イベントの参加者に若い人が少ない。</li> <li>○学区が広く、友達と遊べない。</li> <li>○世代を越えた交流の場が少ない。</li> <li>○地域の交流が少ない。</li> <li>○世代間のつながりがわかりにくい。</li> <li>○子どもの人数が少ない。</li> <li>○少子高齢化の激しい町内会となっている。</li> </ul>
ハード	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大きなショッピングセンターがあり、高齢者の買物が便利である。</li> <li>○公園が広く充実している。</li> <li>○病院等が近いので安心である。</li> <li>○公園が沢山ある。道幅が広く、坂道が少ない。</li> <li>○公園が数多くある。静かで住みやすい。</li> <li>○適度にショッピングモールもあり、生活に苦慮しない。</li> <li>○あぶくまホーム（認知症施設）がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夜の街灯が暗い。オレンジの光 LED にしてはどうか。</li> <li>○コンビニ、銀行、郵便局を利用するためにはバイパスを越える必要がある。</li> <li>○大雨、台風で道路が冠水する。側溝や排水ポンプの整備が必要ではないか。</li> <li>○歩道や公園が老朽化している。</li> <li>○店舗がない。</li> <li>○バイパスを越える際は地下道を使わなければならない。</li> <li>○通学路は、交通量が多く危険。</li> <li>○市民バスの便が悪い。</li> <li>○公園の場所が人目につかない所が多い。</li> <li>○道路が冠水する。</li> <li>○子ども達が公園で遊べていない。遊具が古い。</li> <li>○河川が汚れている。</li> <li>○子ども達が外で遊ぶ場所がない。</li> <li>○見通しの悪い交差点など、通学時の交通問題がある。</li> <li>○交通のアクセスが悪い。</li> <li>○阿武隈公園が中途半端であり、整備と将来の構想が必要である。</li> <li>○阿武隈川に五間堀があり、台風などのリスクと常に隣り合わせにある。</li> </ul>

### 第2回テーマ：地域の将来像

	すぐにあったらいいもの	将来的にあったらいいもの
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○iバスを多様な利用状況に対応できるように改善。</li> <li>○世代を超えたふれあいの場やイベント（運動会、体験談、地区交流会）。</li> <li>○お年寄りが気軽に集える場所、サロン。</li> <li>○学校、病院を活用したコミュニティの場づくり。</li> <li>○ガードレール、イラストなどで道を岩沼らしい特色のあるものにする。</li> <li>○明るい商店街、町のネオン、ライトアップ。</li> <li>○五間堀をきれいにしたい。</li> <li>○阿武隈老人ホームの地域内優先ルールの方針策定。</li> <li>○都市計画将来像を見据えた県と市の区画番地計画の条例化。</li> </ul>	

ハ ー ド	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもが体を動かして遊べる遊び場。</li> <li>○大人も体を動かせる公園。</li> <li>○ゴルフ場、スナッグゴルフ、大人のゴルフ。</li> <li>○楽天、ベガルタ、89ersなどのプロを呼べるスポーツ施設。</li> <li>○陸上競技場の整備。</li> <li>○公園などの遊具、アスレチック施設等の設置。</li> <li>○公共施設バリアフリー化、スロープ。</li> <li>○危険な交差点への信号機、歩道橋の設置。</li> <li>○休日もやっている病院。</li> <li>○洪水対策避難所。</li> <li>○国道4号6号交差点の歩道の改善。</li> <li>○幹線道路が分断されているため、3地区を結ぶ道路を整備。</li> <li>○ショッピングモールの活用円滑化に向けたアクセス環境の早期実現。</li> <li>○阿武隈サイクリング道路（堤防上）の再整備（貸自転車あり）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多目的施設、グラウンド、公園。</li> <li>○総合スポーツ施設、サッカー、野球、テニス。</li> <li>○グリーンピア以外にもプールを設置。</li> <li>○自然を学べる場所、施設。</li> <li>○パークゴルフ場、グラウンドゴルフ場。</li> <li>○阿武隈公園の再整備とそれに合わせた街区作り。</li> <li>○地区毎のミニ図書館。</li> <li>○地区民が無料で使える公民館。</li> <li>○貧困問題にも対応した低価格な子ども食堂。</li> <li>○大学施設の設置。</li> <li>○保育所と老人施設が統合した施設。</li> <li>○誰でも自由に使える育児施設。</li> <li>○五間堀川の改修により、魚が住める状態まで復元→市全体で取り組む。</li> <li>○岩沼にも海水浴場。</li> <li>○自転車通行がしやすい道路の整備。</li> <li>○洪水などの川周辺の安全対策。</li> </ul>
-------------	--	--

### 第3回テーマ：地域の取組

	すぐに取り組むもの	長期的に取り組むもの
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世代を超えたふれあいの場。</li> <li>○町内会組織も横のつながりの強化が必要と思う。</li> <li>○地域のコミュニケーションの活性。イベント等。</li> <li>○“気軽に集える場所”作り。集会所の開放。</li> <li>○地域の交流イベント（お祭り、交流会）を行う。</li> <li>○地域にコミュニティセンターのようなものが欲しい（市民活動ができる場所）。</li> <li>○高齢者を支える若い世代の人に町内会活動へ参加してほしい。</li> <li>○世代間交流ができるサロン、場所や機会を増やす。</li> <li>○子ども、高齢者、障がい者などがバリアフリーに交流できる機会を設ける。</li> <li>○高齢者と幼児の統合施設。</li> <li>○安全パトロールボランティア。南小見守り隊パトロール。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認めあう人間性。</li> <li>○お手本になる学区に。</li> </ul>
行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>○町のネオン、電灯を増やす。</li> <li>○ガードレールにイラスト。地域のみんなで見栄えをよくする。</li> <li>○阿武隈サイクリングロードの再整備。</li> <li>○里の杜などの雨水問題。</li> <li>○公園の遊具の整備。</li> <li>○道路の補修。</li> <li>○高齢者が集える場所（サロンのなもの）が必要。</li> <li>○子育て支援センターの充実。</li> <li>○お年寄りから子どもが集える保育施設などの場所。</li> <li>○子ども食堂（貧困などの家庭）。</li> <li>○仮設後のスポーツ施設の充実。</li> <li>○運動向上。遊具施設の充実。</li> <li>○子どもが外遊びをしたくなるような公園の活用。（プレーパーク遊び場）</li> <li>○防災無線を兼ねた地域無線（夕方の音楽）。</li> <li>○小学生、中学生、高校生→勉強の仕方を教える。</li> <li>○子ども110番の場所を知る。</li> <li>○川の掃除。市民、大がかり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○プロチーム、楽天、ベガルタ、89ersの施設。</li> <li>○ゴルフ関係施設。</li> <li>○千年希望の丘の遊休地のパークゴルフ場化。</li> <li>○通学路、安全な環境：交通計画の作成。</li> <li>○公園整備：基本構想ビジョンの作成。</li> <li>○4号と6号交差点の横断手段の検討。</li> <li>○阿武隈川公園の拡充整備。パークゴルフ場設営。サイクリングロード施設の再整備。千年希望の丘へ直結する自転車道整備。</li> <li>○五間堀川をきれいな川にする取組。</li> <li>○五間堀川を市の象徴的な自然公園に。遊歩道、魚の住める環境、魚釣りもできるように。</li> <li>○五間堀川を魚が住める場所に、ビオトープ的に。</li> <li>○灯籠流しの復活。</li> <li>○防犯（市民）、交通（行政）の安全・安心な環境。</li> <li>○大学の学部を岩沼に。</li> <li>○日本一の街づくり。</li> </ul>

キャッチ フレーズ (キーワード)	○孫の代までつなげる。 ○悟れる大人へ。 ○子育てしやすい街。 ○子どもから老人まで。 ○知らない人はいない南小学区。 ○自然と人が共生する街。 ○安心・安全・学べるまちづくり。	○子育ての和。あとは楽しい老後の和。 ○集う・つなぐ・楽しむ未来のまちづくり。 ○街、ひと、自然、みんな輝け！南小学区。 ○世代を超えて笑顔あふれるまちづくり。 ○やさしさのあふれるまち南小学区。 ○笑顔と挨拶があふれる。 ○住むならここ南小学区。 ○老人、大人、子どもがつながる街。 ○謙虚に。
⇒ 「千年続く希望の街、南小学区」		

### (3) 地域づくりのテーマ

南部地域の地域づくりのテーマは次のとおりです。

<b>【キーワード】</b> ・やさしさと笑顔 ・自然と人が共生 ・阿武隈川 ・五間堀川 ・水辺環境
--



<b>【地域づくりのテーマ】</b> 豊かな水辺環境に恵まれ、笑顔と活気あふれる 南部地域
--

## (4) 地域づくりの整備・保全の方針

### ①土地利用の方針

- a. 住宅地エリアは、既存の住環境を維持し、生活利便性の高い住宅地の形成を図ります。
- b. 工業地エリアは、近隣の居住環境との調和を図りながら、良好な操業環境の維持・増進に向けた環境整備を促進します。また、未利用地については、立地条件に応じた土地利用の促進を図ります。
- c. 岩沼 IC 周辺の新産業エリアは、良好な交通条件を活かし、産業の誘致を図るとともに、既存住宅地の住環境及び周辺の住宅地、集落、営農環境との調和に配慮します。
- d. 農地・集落エリアは、既存の集落地周辺への無秩序な市街化を抑制し、良好な田園居住環境を維持します。

### ②都市施設の方針

#### 1) 交通施設

- e. 長期未着手となっている都市計画道路については、関係機関と協議しながら、計画的な整備を推進します。
- f. 国道4号と国道6号の交差点の安全対策を進め、安全で快適な道路環境の整備を促進します。
- g. 小中学校周辺の生活道路は、通学の安全・安心を確保するため、ガードレールの設置や道路のカラー舗装等の視覚的分離による歩行空間の確保を図ります。


#### 2) 公園・緑地

- h. 地域内に立地する都市公園は、適正な管理を図るとともに、必要に応じて市民ニーズに対応した改修を図ります。

#### 3) 河川・下水道

- i. 五間堀川は、市民が自然や水辺とふれあうことができる親水空間の整備を図り、水辺環境を活かした観光交流の場の創出を目指します。
- j. 阿武隈川は、治水機能の強化を図るとともに、河川敷や沿道のレクリエーション機能としての活用を検討します。
- k. 公共下水道の未整備区域については、計画的な整備を図るとともに、公共下水道認可区域外については、合併浄化槽による整備を推進します。

#### 4) 公益的施設

- l. 桑原住宅、阿武隈住宅、里の杜住宅は、定期的な点検・診断の結果を踏まえ、修繕等の優先度を判断し、計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組みます。
- m. 総合南東北病院は、本市の医療拠点として、医療機能の充実・強化に向けた連携を図ります。
- n. 岩沼市総合福祉センター  あいプラザは、介護保険事業を含めた高齢者福祉事業を担う施設として、保健福祉機能の充実を図ります。
- o. 地域内の既存施設や空き家、公園等を活用した、子ども、高齢者を含めた地域住民の交流の場の創出など、住民同士のつながりの強化に向けた取組を促進します。
- p. 南部地区総合福祉プラザ「岩沼みなみプラザ」は総合的な子育て支援、地域交流の場としてそ

の機能を維持します。

### ③都市環境形成の方針

- q. 阿武隈川や五間堀川など、本地域が有する豊かな自然資源を活かした景観の維持・保全を図ります。
- r. 生活道路のガードレール設置の際には、地域住民との協働によるガードレールへのイラスト作成など、地域住民と一体となった景観形成を図ります。
- s. 小中学校の通学路などでは、街灯や防犯灯の設置を進めるとともに、地域住民の連携・協力によるパトロールの強化など、安全安心な地域づくりに向けた取組を促進します。



図 南部地域の方針図

